

1 単元 わたしの つうがくろ

2 本時の指導

(1) 目標

安全に登下校するために、通学路にはたくさんの交通安全施設があることに気付くことができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

通学路にある交通安全施設に気付き、グループで学区地図を作る中で、友達の気付きを知り、自分の新たな気付きとして取り入れることができるようにする。

(3) 準備

教師 タブレット、白地図、シール、フラッシュカード

(4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
5分	1 学区の写真や動画を見る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真や動画の資料を一時停止したり、繰り返し再生したりして、学区の様子を確認させる。 ○ 前時で交通安全施設を確認したことをおさえる。 ○ 交通安全施設のフラッシュカードを黒板に貼り、交通安全施設の意味を理解させる。
15分	2 学校の周りの写真を見て、クラス全体で交通安全施設を見付ける。	
交通安全施設を見付けよう。		
20分 (10分)	3 学校から古戦場公園までの道の様子を写真や動画で確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真や動画を見て、白地図に、交通安全施設のシールを貼らせる。 ○ 一人の児童ばかり貼るのではなく、一人一枚は、シールを貼らせる。 ○ シールの横に、自分の名前を書かせ、誰が貼ったのか分かるようにさせる。
(10分)	<p>(1) グループになり、交通安全施設を見付け、白地図にシールを貼る。</p> <p>(2) 映像をもう一度見て、グループで見付けたところを、全体の場で確認する。</p>	
<p>評価事項</p> <p>通学路にある交通安全施設に気付き、グループで学区地図を作る中で、友達の気付きを知り、自分の新たな気付きとして取り入れることができている。【発言・白地図への記述】</p> <p>□…友達の発言を聞き、交通安全施設があることに気付かせる。</p> <p>☆…どんな場所に安全施設が多いのかを考えさせる。</p>		
5分	4 本時の振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 通学路には、たくさんの交通安全施設があること。また、旗当番の方や交通指導員やスクールガードリーダーによって守られ、安全に登下校ができていることを理解させる。 ○ 学区には、他の交通安全施設があり、登下校の際に、探してみるとよいことを伝える。

※斜体…情報活用能力を育成する学習活動